

活動分野 ⑤⑦⑬

地球チャイルド

地チャイ水田で  
稲刈り体験

2016  
10・10

前日の雨で、1日順延された稲刈り。この日は晴天に恵まれた田んぼ日和でした。鎌を初めて持った子供も、何回目かの慣れた子供も一緒に田んぼに入り、稲を刈って、そして重ねて干して行きました。鎌が出すカエルやバッタに驚いたり喜んだり。最後は乾れて泣き出す子も出ましたが、それでも全部の稲を刈って干すことが出来ました。

疲れた体には、つき立てのお餅(餅子に黄粉に高菜漬け味)が美味しかったです。

後日乾燥させた稲を脱穀に来た子供たちは、初めて見た脱穀機に驚きながら、乾燥した稲束を脱穀機に入れていきました。その後は、精米所に行って、脱穀り及精米の機械を見て、モミを機械に入れる作業のお手伝いをしました。





子供たちが奮闘して、重いモミ袋を持って、脱穀機に入れていきました。

**地球マメちしき** ちしき **田んぼのお仕事編** しごとはん **今回は「天日干し」** てんびほ

刈った稲を乾燥させるとき、乾燥機を使った強制乾燥と、天日と風の方で乾かす天日干しの2つの方法があります。地球チャイルドでは、お米が美味しいと言われる「天日干し」を行っています。一番の理由は、乾燥機を持っていない！ですが、天日干しのお米は美味しい！と言われているからです。稲は刈った後もしばらく生きています。その間に、お米が道産するといわれています。さらに強制乾燥の熱が、お米の美味しさを奪くするといわれています。今、最新式の乾燥機は性能が良くなって美味しくなったと言われていますが、地チャイは天日干しにこだわります。

活動目的	本物の自然（土や水、生き物）とのふれあいを通じて、自然や命を大切に思う心を子どもたちの中に育む		
活動内容 履歴 P R 等	① 綾瀬市の水田と畑で田植えや稲刈り、野草観察や湧水水路の自然観察する ② 秦野市内などで牧場やお茶摘み体験活動をする ③ 化石採取を体験活動として取り入れる。 ④ 基本的に月一度自然体験活動を実施する		
主な活動場所	早川の水田 吉岡の畑 城山公園 吉岡地区センター		
活動日時	月に1回程度		
会員数 (男・女)	13人 (男7人/女 6人)	会費 その他費用	年額 企業会員 10,000円 正会員 5,000円 通信会員 1,000円 他に行事参加費都度徴収
設立年月日	2001/01/10	会員募集	有
代表者氏名	松本 俊雅		
事務所住所	横浜市保土ヶ谷区初音ヶ丘 29-16		
問合せ先	電話 045-341-9441 (松本 俊雅) FAX 045-361-9441		
Eメール	tosh7@ga.catv-yokohama.ne.jp		
ホームページ			